

3歳児健診の視能訓練士による視力検査の意義は

答 強い遠視、近視、乱視、斜視などの早期発見に繋がる



大城 勝



問 視能訓練士による視力検査で、弱視などの発見数はいくらか。

副町長 過去5年間の実績として乱視、弱視、斜視など20人が要治療の判定となっている。

問 3歳児健診においての視能訓練士による視力検査は今後も継続するか。

副町長 子どもの目の異常の早期発見、早期治療のために重要と考えて今後も継続する。



3歳児健診の様子

河川の治水対策を

問 現在照屋区で着工中の雨水管線工事は、照屋区の河川対策上どのような意味を持つ工事か。

副町長 既設の排水路は本部、喜屋武、照屋区からの雨水が1カ所に集まる構造になっている。大雨時には氾濫し、畑・宅地等に浸水被害があった。そこで排水路の途中から既設と切り離し別ルートへ処理することで浸水を防ぐ。

問 現在の進捗状況でいくと完了はいつか。

副町長 現在の計画で、2021年度完了を予定している。

こんな質問もしました。
●通学路の安全対策を

問 津嘉山西線と丸三ランドリー横

道との交差点は、車の交通量が多いため、人も車も道路の横断ができない。信号機を設置できないか。

副町長 与那原警察署と協議を行った。信号機の設置の条件として、隣接信号機から150メートル以上離れていることとされているため設置はきびしい。交通量が多く、車の道路横断がスムーズでない現状は認識している。町としても今後検討が必要であると考えている。



改善の求められる交差点

津嘉山公園の花木植栽計画を問う

問 津嘉山公園に花木の植栽計画はあるか。

副町長 ナンバンサイカチ（ゴールデンシャワー）、ヤマモモ、クチナシ、ツツジ、サンダンカ、ブッソウゲ等の植栽計画がある。

問 オオバナシンカやムラサキソシンカ、ブルーゲンビレアの植栽はできないか。

副町長 花木の特性を考慮し植栽に向けて検討する。

こんな質問もありました。
●つかざんトンネル付近の津嘉山集落案内板は

津嘉山区内交通の多い交差点に信号機の設置を

答 設置はきびしい



金城 好春

